

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヒトツナ中野新橋教室		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 10日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2026年 1月 21日		2026年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	商店街行事や地域イベント、公共施設の活用などを通じ、子どもが地域社会の一員として参加できる機会を提供している。	「ひとのつながり」を育む地域との関わり 子どもが地域の一員として受け入れられる経験ができる活動を取り入れている	事業所の取り組みを地域へ発信し、理解と協力の輪を広げる。
2	小規模事業所ならではの機動力を活かし、個別ニーズに応じた柔軟な対応が可能。	小規模事業所の強みを活かし、温かく風通しの良いチームづくりを行っている。	
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者支援(相談支援・ペアレント支援等)の充実	共働き家庭やひとり親家庭の増加により、面談や相談の時間確保が難しいケースがある。 日々の支援業務が優先され、保護者支援の企画・実施に充てる時間の確保が課題となっている。	保護者同士のつながりを育む機会づくりを検討する。
2	地域に開けた事業所をめざしているが利用者のプライバシーの観点から課題が残り検討が必要	地域との関わりに対して前向きな家庭がある一方で、子どもの特性や利用状況を知られることへの不安を抱く保護者もいると思う。	
3			